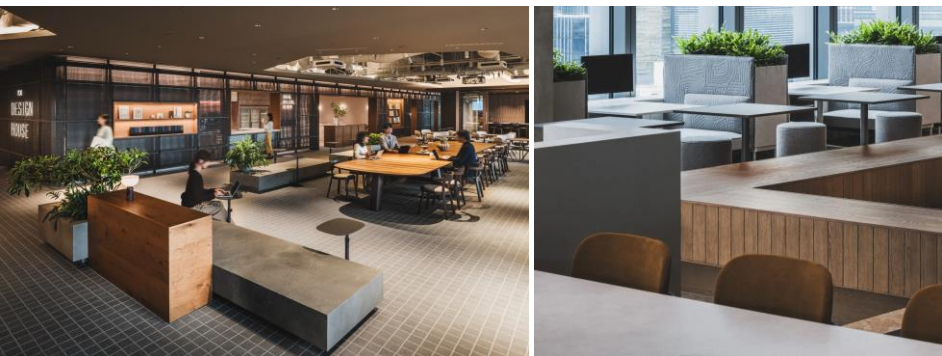




2025年12月期第1四半期 決算補足説明資料

2025年5月2日

株式会社イトーキ（東証プライム：7972）



目次

1. 2025年12月期第1四半期 連結業績
2. 2025年12月期 業績予想
3. appendix

A photograph of a modern office interior. In the foreground, there is a long, light-colored wooden table. To the right, a staircase with a wooden railing leads up. The background shows a bright, open-plan office space with large windows and indoor plants. The overall atmosphere is clean and professional.

1. 2025年12月期第1四半期 連結業績

売上高は好調に推移 …リニューアル案件やオフィス移転などによる需要増
営業利益は想定を上回る進捗 …増収効果および提供価値の向上による利益率の改善

ワークプレイス事業

- ・ ハイブリッドな新しい働き方にあわせたりニューアル案件やオフィス移転などを中心に**増収**
- ・ 増収効果および空間設計・デザインを起点とするオフィスの付加価値提供を通じた利益率改善により、**増益**

設備機器・パブリック事業

- ・ 主に物流施設向け設備における資材高・人員不足を背景とした着工・竣工遅れの影響により**減収**
- ・ 物流施設向け設備等における着工・竣工遅れの影響により、**減益**

2025年12月期第 1 四半期 連結業績



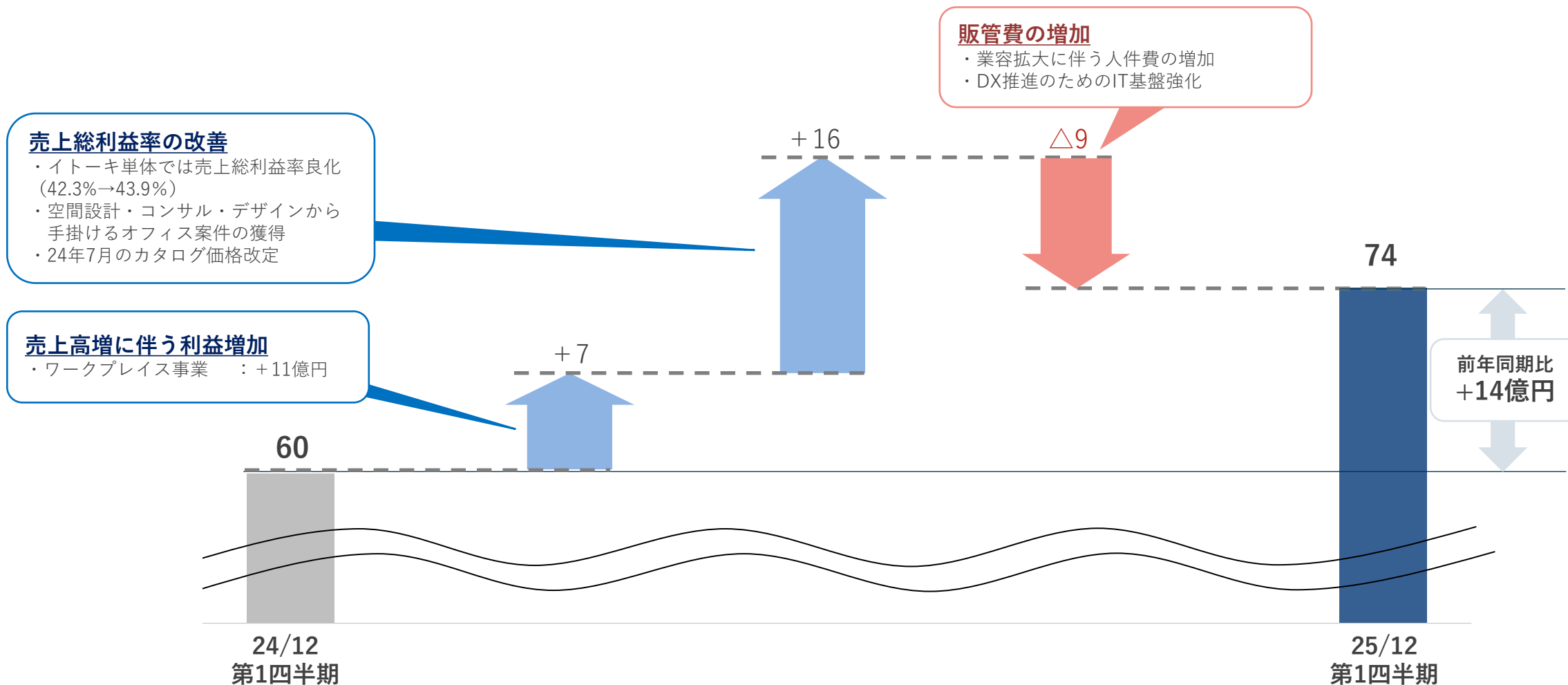
2025年1月1日～2025年3月31日 単位：億円

【 連結 】	24/12 第 1 四半期		25/12 第 1 四半期		増減		通期予想	
	金額	売上比	金額	売上比	金額	増加率	金額	進捗率
売上高	409	—	427	—	+18	+4.5%	1,450	29.5%
売上原価	245	60.0%	239	56.1%	△5	△2.2%	—	—
売上総利益	163	40.0%	187	43.9%	+23	+14.5%	—	—
販管費	103	25.3%	113	26.5%	+9	+9.6%	—	—
営業利益	60	14.8%	74	17.4%	+13	+22.9%	115	64.5%
経常利益	60	14.7%	73	17.1%	+13	+21.7%	115	63.6%
親会社株主に帰属する四半期純利益	41	10.0%	49	11.5%	+8	+19.9%	80	61.5%

【 セグメント 】		24/12 第 1 四半期		25/12 第 1 四半期		増減		通期予想	
		金額	売上比	金額	売上比	金額	増加率	金額	進捗率
ワークプレイス 事業	売上高	317	—	346	—	+28	+8.9%	1,120	30.9%
	営業利益	52	16.5%	70	20.3%	+17	+33.5%	96	73.1%
設備機器・ パブリック事業	売上高	87	—	77	—	△10	△11.6%	315	24.6%
	営業利益	7	8.5%	3	4.8%	△3	△50.0%	18	20.7%

人的資本投資を背景としたオフィス需要の拡大、空間設計・コンサル・デザインを起点とする
高付加価値なオフィス環境の提供により、想定を上回る進捗

（単位：億円）



A photograph of a modern office interior. The space features light-colored wooden walls and a ceiling with recessed lighting. In the foreground, there is a long wooden counter or desk. To the right, a staircase with wooden steps and a glass railing leads upwards. The background shows more office furniture, including tables and chairs, and large windows letting in natural light. The overall atmosphere is bright and professional.

2. 2025年12月期 業績予想

■ 業績予想

- ・ 中期経営計画の2年目として、連結売上高は、+4.7%（ワークプレイス+9.5%、設備機器・パブリック△8.9%）を見込む
- ・ 連結営業利益は、115億円、+14.1%の増益を見込む

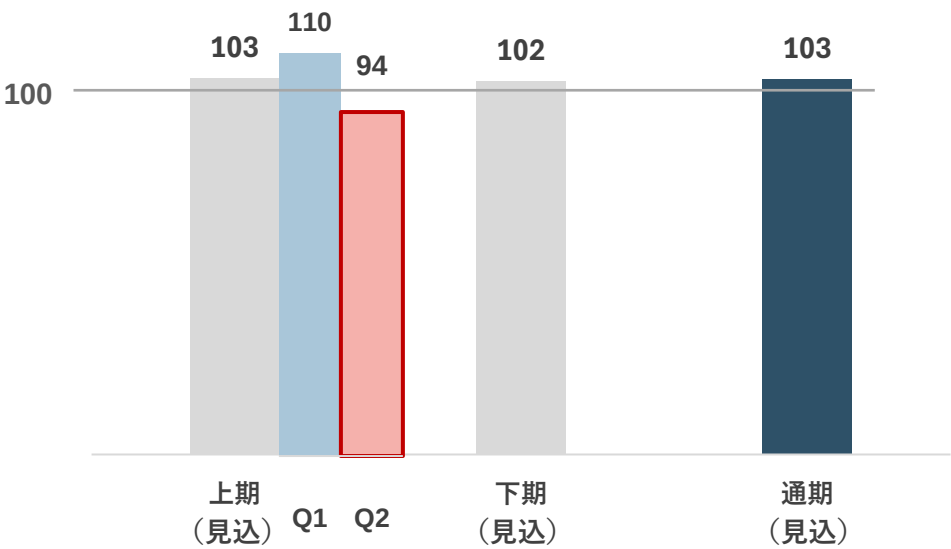
2025年1月1日～2025年12月31日 単位：億円

【 連結 】		2024年12月期 実績	2025年12月期 予想	増減	
				金額	増加率
売上高		1,384	1,450	+66	+4.7%
営業利益		100	115	+15	+14.1%
経常利益		100	115	+15	+14.9%
親会社株主に帰属する当期純利益		71	80	+9	+11.4%
〔営業利益率〕		〔7.3%〕	〔7.9%〕	—	〔+0.6pts〕

【 セグメント 】		2024年12月期 実績	2025年12月期 予想	増減	
				金額	増加率
ワークプレイス事業	売上高	1,022	1,120	+98	+9.5%
	営業利益	80	96	+16	+19.3%
	〔営業利益率〕	〔7.9%〕	〔8.6%〕	—	〔+0.7pts〕
設備機器・パブリック事業	売上高	345	315	△30	△8.9%
	営業利益	18	18	△0	△3.1%
	〔営業利益率〕	〔5.4%〕	〔5.7%〕	—	〔+0.3pts〕

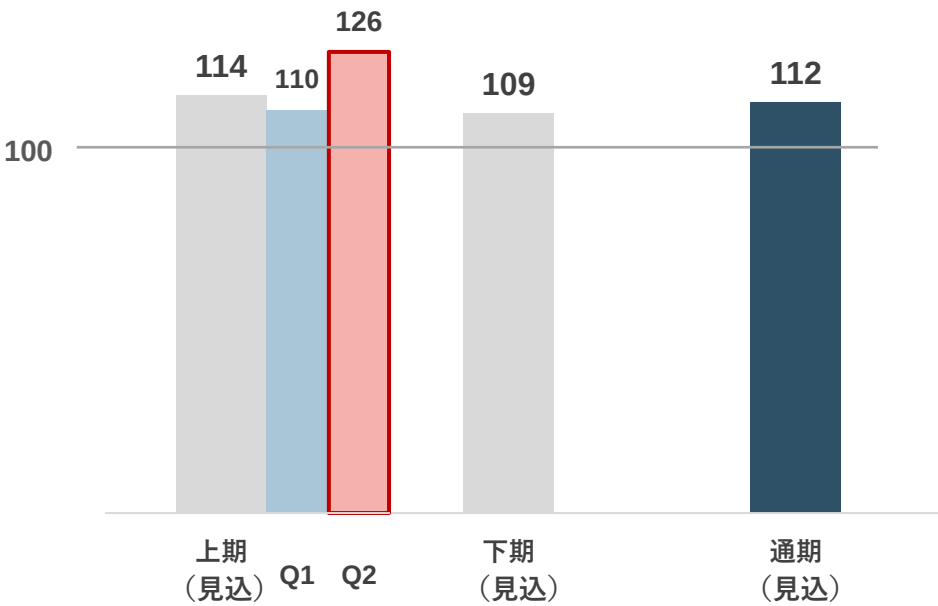
2024年度

(%) (2024年2月14日 決算説明会 掲出済)



2025年度

(%) (2025年2月月初時点)



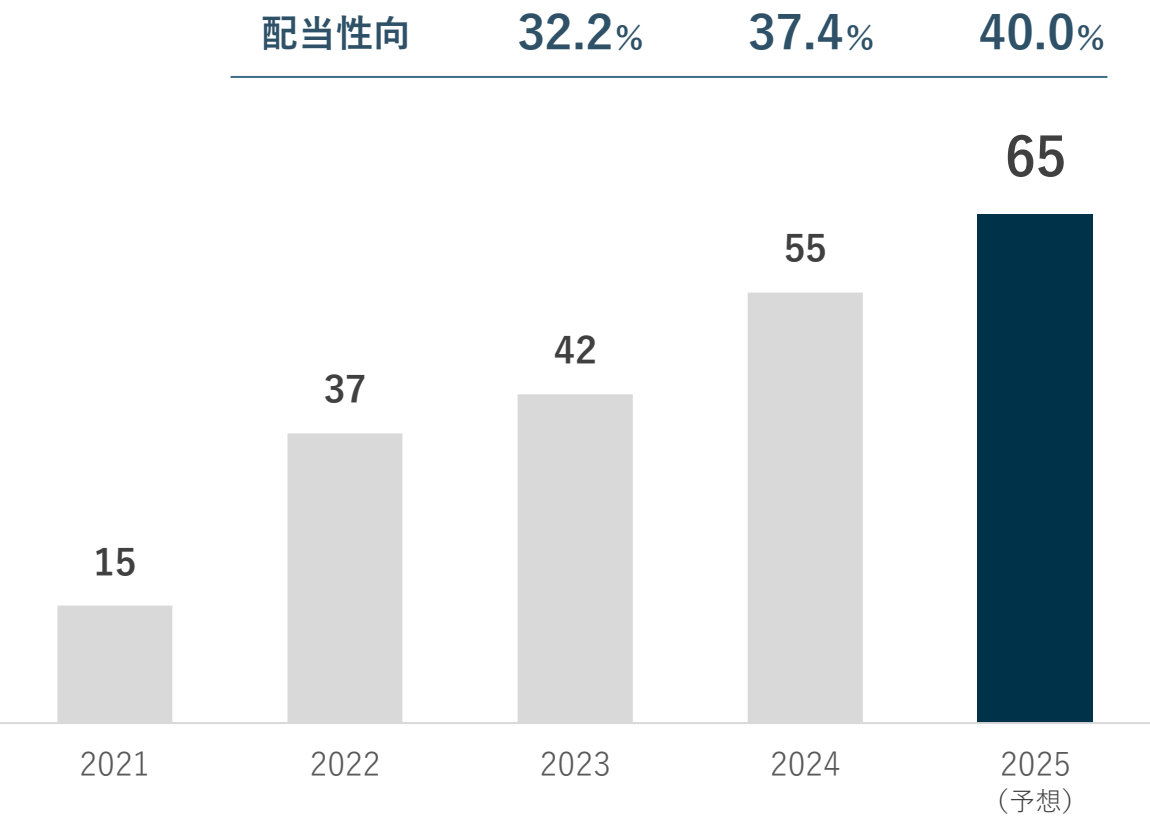
- ・ 連結（ワークプレイス事業および設備機器・パブリック事業の合算）
- ・ 前年同時期の保有商談額を100とした場合の当期保有商談割合：金額ベース

株主還元方針

当社は、利益配分につきましては、経営の重点政策の一つとして認識し、会社の収益状況、内部留保の充実、今後の事業展開等を総合的かつ長期的に勘案したうえで、株主の皆様継続的かつ安定的に配当することとし、期末配当として年1回を行うことを基本方針としております。

今後の配分につきましては、更なる株主重視の経営を志向し、従来の安定配当に加えて連結業績を考慮するとともに、**配当性向40%を目指し**、配当政策を実施してまいります。また、内部留保につきましては、企業価値の向上を図るために、将来の成長に不可欠な研究開発や成長分野への戦略的な投資を中心に効率的に活用してまいります。

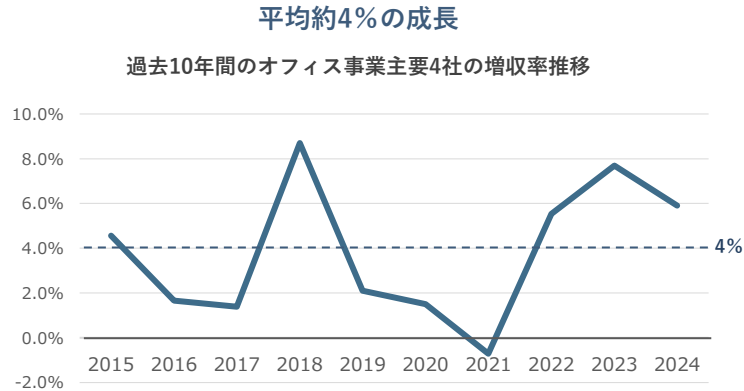
1株当たり年間配当金（円）の推移



A modern office interior featuring a long wooden table with metal legs on the left, a wide staircase with a light-colored carpet in the center, and a wall with vertical wooden slats on the right. The ceiling has exposed wooden beams and recessed lighting. The overall atmosphere is warm and minimalist.

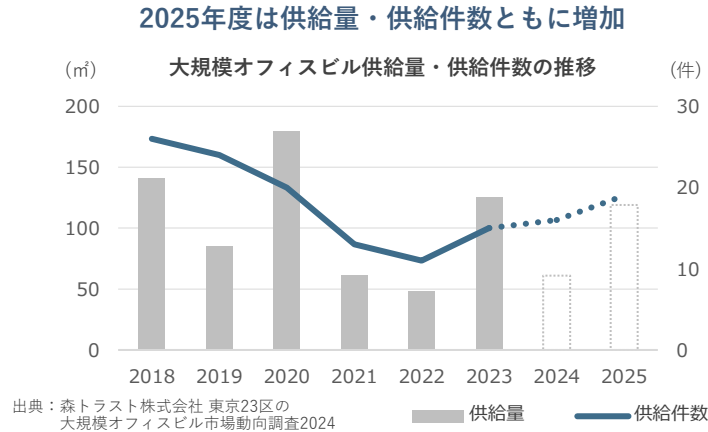
appendix

10年間のオフィス事業 主要4社の増収率

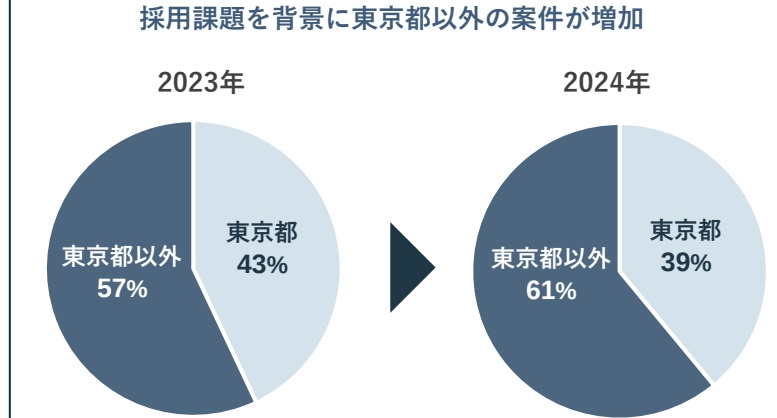


出典：各社の決算短信

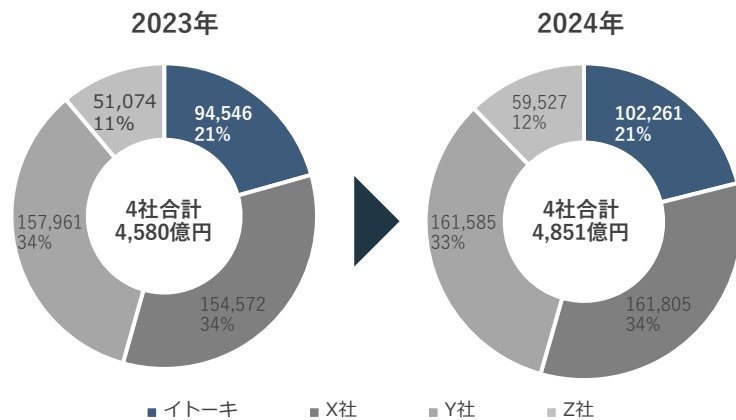
森ビルの新築需要予測



オフィス需要（東京都と東京都以外、2024年度イトーキ実績）

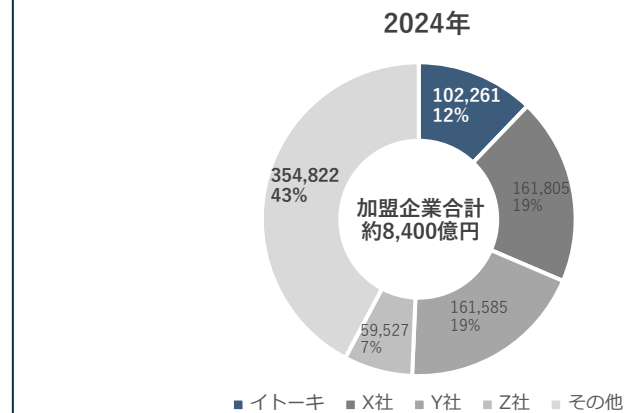


シェアの状況（4社合計）



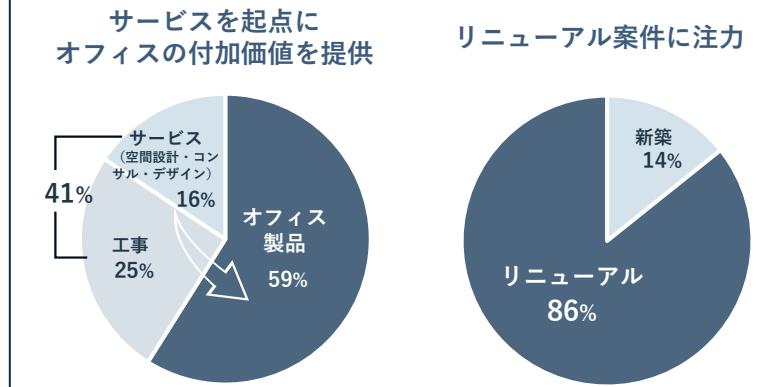
出典：各社の決算短信

シェアの状況（日本オフィス家具協会加盟）



出典：各社の決算短信、日本オフィス家具協会 事業報告参考

オフィス事業の構成（2024年度イトーキ実績）



出典：当社 2024年12月期決算補足説明資料

人件費コスト vs ファシリティコスト

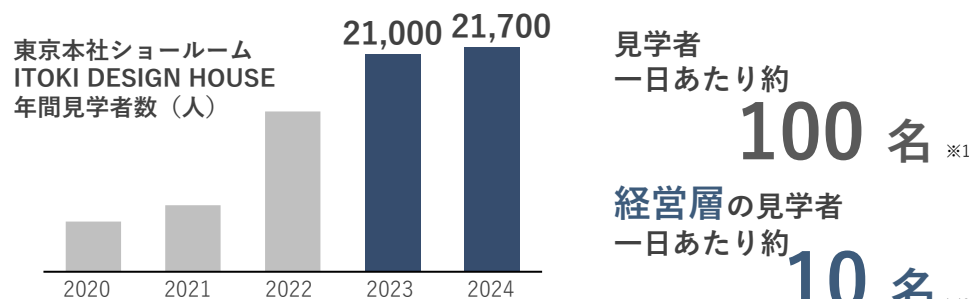
ファシリティに投資し、社員のやる気を促した方が、人件費を上げるより、効率が良い（レバレッジが利く）



<考え方> 場所：丸の内、賃料：毎月4万円/坪、一人当たりの必要面積：3坪の前提でファシリティコストは年間144万円/人（4万円×3坪×12か月）。丸の内にオフィスを構える会社の人件費を1,200万円/社員と想定（平均給与800万円に社会保険料等を加算）

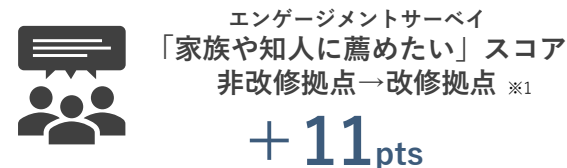
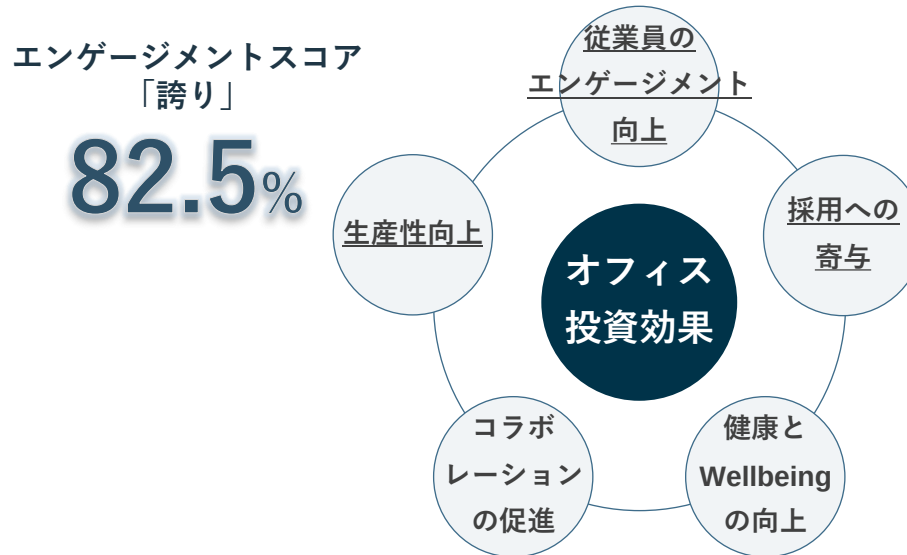
オフィス投資への意識変化

コロナ後にオフィス投資への注目は集まり、ITOKI DESIGN HOUSEの見学者数は2年連続2万人超え



※1 2022年12F改修、2023年13F改修、2024年11F改修。数値は概算
※2 経営層は、会長、社長、CEO、取締役などを含む。数値は概算

人的資本経営に寄与するオフィス投資効果



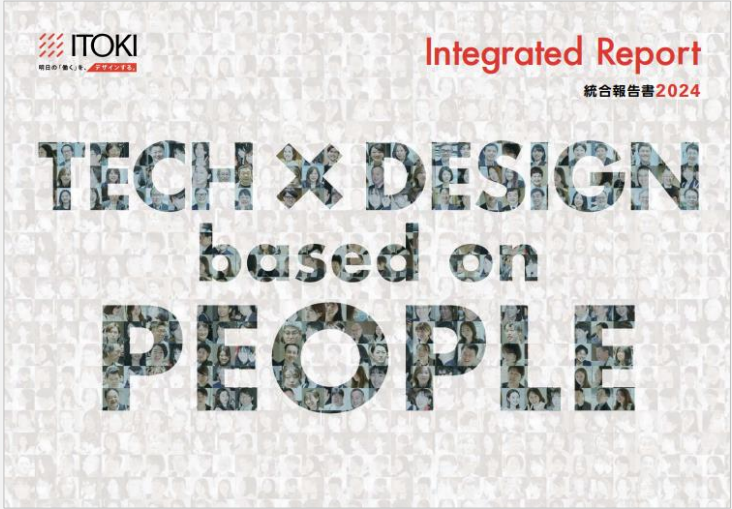
※1 2024年度単年比較

※2 2022年下期～2024年上期に改修した東京以外の営業拠点と非改修拠点における、営業利益率。2024年度単年比較

※3 2024年3月卒対2025年3月卒。インターンシップ実施場所のリニューアル前後で比較

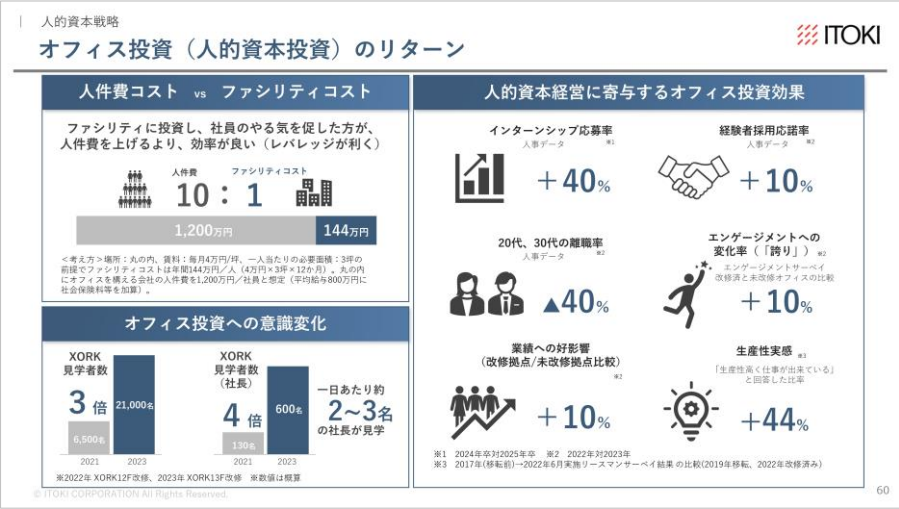
第4回 日経統合報告書アワード「準グランプリ」を受賞
(主催：日本経済新聞社)

「日経統合報告書アワード 2024」において「準グランプリ」を受賞いたしました。加えて、事業会社、財務アナリスト、投資家、さらに官公庁や大学等の研究者から構成されているWICI ジャパン統合レポート・アワード 2024 においても、Special Award（審査員特別賞）を受賞するとともに、GPIF（年金積立金管理運用独立行政法人）の国内株式運用機関が選ぶ「優れた統合報告書」にも初選出されました。

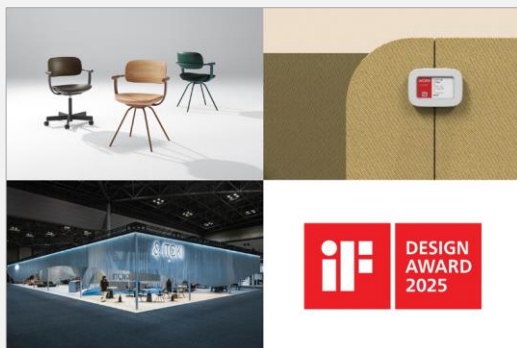


第12回 IRグッドビジュアル賞を受賞
(主催：株式会社バリュークリエイト、一般社団法人日本IR協議会)

「第12回 IRグッドビジュアル賞」を初受賞いたしました。受賞したスライドは、「ITOKI IR DAY 2024 プレゼンテーション資料」の「オフィス投資（人的資本投資）のリターン」のスライドです。オフィス投資が経営課題として認識されはじめている中、当社におけるオフィス投資効果を例示し「オフィス投資は人的資本経営に寄与する」ことを訴求しております。



2製品と1ブースが世界三大デザイン賞のひとつ 「iFデザインアワード2025」を受賞



「vertebra03 WOOD」、「Hoteling Label」、「Orgatec Tokyo ITOKI Booth」が、国際的に権威あるデザイン賞のひとつであるドイツの「iFデザインアワード2025」を受賞しました。

新デザイン指針「ITOKI SENSE 2025」を発表 - オフィスデザインの未来を拓くCMF戦略 -

ITOKI SENSE 2025



「ITOKI SENSE」は、空間とプロダクトをつなぐCMF（Color, Material, Finish）のデザイン指針です。社会の変化とともに多様化する働き方に対応し、デザインの力で企業の生産性向上などを支援することを目的としています。

業界初9年連続！ 「健康経営優良法人2025 大規模法人部門 ホワイト500」に認定



経済産業省と日本健康会議が共同で選定する「健康経営優良法人2025 大規模法人部門 ホワイト500」に認定されました。なお、オフィス家具事業を展開する企業としては、初の9年連続の認定となりました。

「令和6年度東京都スポーツ推進モデル企業」に4度目の選定



「令和6年度東京都スポーツ推進モデル企業（スポーツの実践部門）」に選定されました。モデル企業への選定は平成27年度、令和3年度、令和5年度に続き4度目となります。

小池百合子東京都知事から表彰を受ける／提供：東京都

< 注意事項 >

- 当社の連結決算は日本会計基準を採用しております。
- 業績予想などは、当社が現時点で入手可能な情報と、合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績は今後のさまざまなリスクや不確定な要素などの要因により、異なる可能性があります。

< IRに関するお問い合わせ >
株式会社イトーキ
コーポレートコミュニケーション統括部
IR・SR部 IR課

電話:03-6910-3910
E-mail:itk-ir@itoki.jp
<https://www.itoki.jp/company/ir/>

明日の「働く」を、 **デザインする。**